

各 位

平成 25 年 10 月 29 日
会 社 名 株式会社コロワイド
代表者名 代表取締役社長 野尻公平
(コード番号 7616 東証第一部)
(連絡先電話番号：045-274-5970)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 4 月 30 日に公表いたしました連結業績予想を下記のとおりに修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	74,129	2,458	1,509	△390	△6.64
今回修正予想 (B)	72,472	1,564	833	1,411	17.37
増減額 (B-A)	△1,657	△894	△676	1,801	—
増減率 (%)	△2.2	△36.4	△44.8	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	50,020	577	168	△886	△13.28

- 平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	150,950	7,224	5,347	1,500	17.11
今回修正予想 (B)	148,604	7,235	5,349	2,380	28.84
増減額 (B-A)	△2,346	11	2	880	—
増減率 (%)	△1.6	0.2	0.0	58.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	128,388	4,433	3,445	1,608	18.48

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、景況感は明るさを増してまいりましたが、円安の影響による輸入食材の価格上昇や、顧客獲得に向けた企業間競争が激しさを増してきたこともあり、居酒屋部門においては苦戦を強いられました。

連結売上高につきましては、居酒屋部門の既存店売上高の落ち込みや、直営新規出店が22店舗の計画に対し17店舗に止まったこと、また、直営閉鎖店舗が22店舗の計画に対し31店舗に増加したことにより、前回発表予想を下回ることになりました。

更に、利益面につきましても、居酒屋部門における売上総利益率の低下及び既存店売上高減少に伴う固定費の負担増、また、店舗修繕費の増加等の影響により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。しかしながら、当第2四半期連結累計期間の四半期純利益につきましては、固定資産除却損等の特別損失の計上があるものの、当社の連結子会社である㈱アトム株式の株式売出しに伴う関係会社株式売却益が4,186百万円発生したため（平成25年9月25日付「株式会社アトム株式の売却株式数等の確定に関するお知らせ」参照）、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

尚、通期の連結業績予想につきましては、継続してレストラン部門が好調なこと、また、昨年10月より連結子会社となった㈱レイズインターナショナルとのシナジー効果が、第3四半期より本格的に見込まれることや、仕入価格の見直し及び内製化率の上昇等マーチャンダイジング効果の発現等により、利益面につきましては、回復できると見込んでおります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上